

【農林水産省：谷村英二審議官による出前講座】

宮崎第一中学校

4月に宮崎でG7農業大臣会合が開催されることに伴い、次世代を担う子どもたちに、国際的な諸課題への興味・関心を深めてほしいと、令和5年2月15日（水）に本校で農水省の谷村英二審議官による出前講座を実施しました。

まず、G7農業大臣会合とは何か、今回宮崎で行われる会合が注目されているのはなぜかという説明がありました。戦争や気候変動で世界の食糧システムが脅かされており、G7の主要国が協力して食糧の安全保障に取り組む必要があるということでした。谷村審議官は、私たちの食を支えている生産者や流通に携わっている人に感謝するとともに、何をどう食べるかという私たちの選択や判断が食糧システムに与える影響があるということを知ってほしいと言われました。

生徒からは

「農水省は農業の衰退にどう対策するのか」

「食品ロスと飢餓の問題とのかかわりについて」

「カーボンニュートラルという課題に農水省はどう取り組むのか」

という質問がありました。一つ一つ丁寧にご回答をいただき、様々な角度から、「食を通して世界を見る」ことを学んだ1時間でした。

